
コンテナヤードクレーン用操縦アシストシステムを発売 港湾のコンテナ接触事故被害を軽減

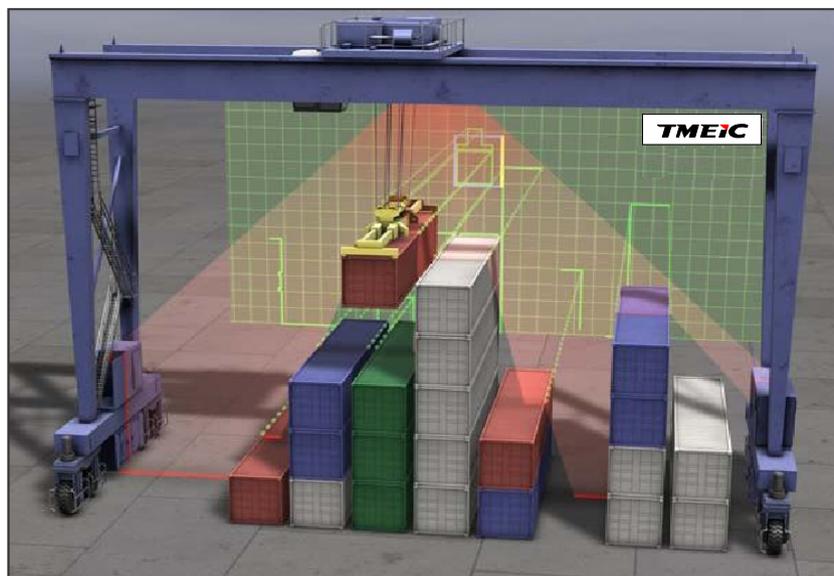
東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEiC)(社長:町田 精孝)は、港湾物流の安定操業に向けて、『コンテナヤードクレーン用操縦アシストシステム』を開発し、納入致しました。コンテナヤードクレーン操縦アシストにレーザスキャナを応用した機能製品としては、世界に先駆けた日本初の製品となります。

※1 本システムは操縦安全性向上と荷物への衝撃緩和を実現し、神戸港コンテナヤードなど昨年末から既に30台を超えたシステムが導入され、現在稼働中です。

本システムにより、荷主様にとっては、運搬時の大切な荷物への衝撃を抑えることを実現、コンテナヤード運営会社様にとっては、コンテナの衝突落下事故などによるコンテナヤードの運用効率悪化の抑制となり、総じて港湾物流の安全と効率の維持・安定操業に寄与します。

レーザスキャナから逐次得られる距離分布データから、地上のコンテナをはじめとする障害物のプロファイル(断面形状)を正確に生成するソフトウェアモジュールは、当社が長年現場で培ってきた計測・制御技術をフィードバックし、検出安定性・信頼性の強化を図っています。また、プロファイル生成機能は、吊り具(スプレッダ)や吊っているコンテナを除外しつつ、高速にプロファイルを記憶・更新し、減速に必要な距離を連続的に監視し、障害物に衝突すると判断されたとき、搬送速度を制限致します。

その他の付帯効果として、スプレッダやコンテナ等の機械的損傷軽減、運転衝突音の低減、トレーラシャーシへ着床時の衝撃緩和などコンテナヤードクレーンの荷役効率を極力落とさずに安全なクレーン操縦を支援します。本システムは、新規のコンテナヤードクレーンのみならず、既存のコンテナヤードクレーンに対する追加搭載も可能となります。今後、国内300基を超えるクレーンへの普及を目指すとともに、世界市場への展開も計ります。



※1 2012年 弊社調べ



報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。